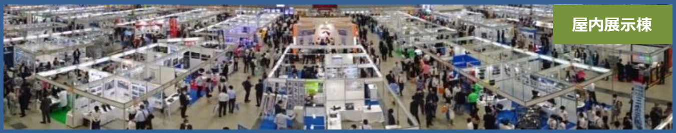
ENGINEERING EXHIBITION

— 建設技術公開 —

EE東北'22



広げよう新技術 つなげよう未来へ

EE東北'22開催報告（速報版）

【開催概要】

- 「夢メッセみやぎ」を会場に6月1日（水）～6月2日（木）の2日間開催
- **来場者：6月1日６,200人、6月2日6,000人、計12,200人**

【出展技術】

- 建設関連分野に係わる新材料、新工法、その他時代のニーズに応え開発された新技術を公開
- ICT（情報通信技術）やAI（人工知能）などのDX（デジタルトランスフォーメーション）に関連する技術を中心に、**過去最大の358出展者による1,040技術**が集結

【本開催の特徴】

- 平成2年度に開催されたＥＥ東北'90から数えて**31回目の開催**で、今回は**新たに以下のプログラムを実施**
  - **①基調講演（国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課長）**
  - **②インフラDX(ICT)体験広場**
  - **③西館インフラDX展示**
- **新型コロナウイルス感染症対策**
  - **①来場者の事前登録**
  - **②QRコードによる入場者数管理**
  - **③WEBによるライブ配信の開催**

入場ゲート 1
入場ゲート 2

事前登録QRコードを活用した4レーンの入場ゲート

EE東北'22　実施内容

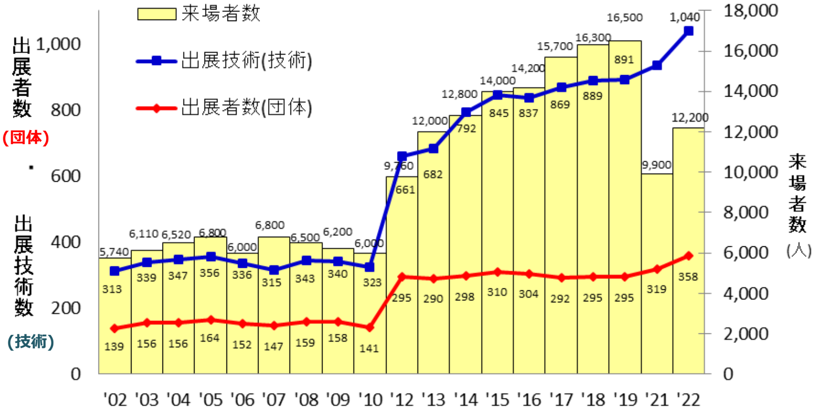
①開催スケジュール

内　容	開催日
開会式 ・開会宣言、主催者あいさつ、来賓祝辞、テープカット	6月1日（水）
新技術展示会 ・出展者数：358出展者（団体） ・出展技術数：1,040技術	6月1日（水）～2日（木）
基調講演 ・国土交通省総合政策局 岩見吉輝 公共事業企画調整課長	6月1日（水）
インフラDX（ICT）体験広場 ・15出展者	6月1日（水）～2日（木）
新技術プレゼンテーション ・発表技術数：54技術（題）	
特設コーナー ・高校生「橋梁模型」作品発表会入賞作品展示 ・学生向け出展企業招待コーナー ・技術パネル（ICT）展示 ・西館インフラDX展示	

②技術分野別出展者数、技術数

技術分野	出展者数	技術数
（A）設計・施工	134	402
（B）維持管理・予防保全	134	369
（C）防災・安全	65	192
（D）建設リサイクル・その他	25	77
計	358	1,040

③技術分野別出展者数、技術数の推移



EE東北'22　開催状況

■開会式■

第31回の開催となる「EE東北'22」は、6月1日（水）10時から、ＥＥ東北実行委員長の開会宣言及び、構成団体代表等15名のテープカットにより開幕しました。

実行委員長による開会宣言

構成団体代表挨拶 東北地方整備局長

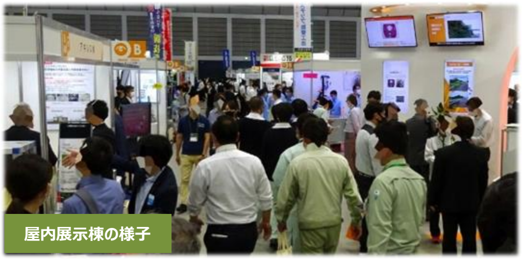
来賓祝辞 公共事業企画調整課長

テープカット

EE東北’22　開催状況

■新技術展示会■

「設計・施工」、「維持管理・予防保全」、「防災・安全」、「建設リサイクル・その他」の**4分野1,040技術**が集結。各ブースでは展示、実演、体験など様々な方法による紹介が行われ、来場者には十分なコロナ対策のうえ、建設技術の今を体感していただきました。


屋内展示棟の様子

屋外展示場の様子

■基調講演■

国土交通省 総合政策局 岩見吉輝公共事業企画調整課長から、**「未来を建てる建設業界」**と題した基調講演をいただきました。会議棟大ホールAB会場をつなげ、最大限の会場を用意しましたが、館内はほぼ満員になる盛況での開催になりました。

基調講演

■インフラDX（ICT）体験広場■

サテライト会場で行われたインフラDX（ICT）体験広場では15出展者による展示が行われ、二日目午後の展示が雷雨に見舞われたものの、**2日間で延べ1,900人**の見学者が訪れ、実際に大型建設機械等に触れながらICTを体験いただきました。

インフラDX（ICT）体験広場の様子

インフラDX（ICT）会場

■新技術プレゼンテーション■

会議棟Ａ・Ｂで行われた出展者による新技術のプレゼンテーション会場では、会場内のソーシャルディスタンスを保ちながら**２日間で約1.300人**の聴講者が訪れ、各プレゼンを熱心に聞き入っていました。

プレゼンライブ配信風

プレゼン会場
大ホール
A・B
大ホールA
大ホールB
プレゼン会場入口

■特設コーナー■

学生向け出展企業紹介コーナーの設置、**高校生「橋梁模型」作品発表会**の入賞作品展示、**技術パネル（ICT）展示**、**西館インフラDX展示**等を行い、多くの来場者にご覧いただきました。

学生向け出展
企業紹介コーナー

西館インフラDX展示

高校生「橋梁模型」
作品展示

技術パネル（ICT）
パネル展示

■EE東北’22ライブ配信■

EE東北’22開催内容の一部について**ライブ配信を実施**しました。
都合によりEE東北開催会場に来られない入場希望者に向けて、開会式、基調講演、新技術プレゼンテーションのライブ配信を実施しました。

■CPD/CPDS受講証明書の発行■

EE東北’22では、CPD/CPDSのガイドラインに基づくプログラムとして認定を受けており、**CPD受講者571名、及びCPDS受講者1,089名**に証明書を発行しました。

■コロナ禍におけるEE東北開催■

入場事前登録、顔認証による体温測定、QRコードを活用した入退場者管理、会場内における密発生防止対策等を行い、来場者向け以外にも、事務局・出展者あての徹底したコロナ対策を図りました。

顔認証による体温測定

慈善登録のQRコードタッチ風景